

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 25 日

上場会社名 日立建機株式会社 上場取引所 東証・大証第一部
 コード番号 6305 URL <http://www.hitachi-kenki.co.jp>
 代表者(役職名) 執行役社長(氏名) 木川 理二郎
 問合せ先責任者(役職名) コミュニケーション部長(氏名) 石井 史郎 TEL (03) 3830 - 8065

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	630,158	18.1	70,928	36.0	65,434	44.8	36,921	43.7
19年3月期第3四半期	533,737	21.9	52,141	29.0	45,200	40.9	25,693	44.9
19年3月期	756,453	-	78,352	-	70,010	-	36,502	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	180	62	180	04
19年3月期第3四半期	131	93	131	50
19年3月期	187	43	186	81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	813,807	339,346	37.0	1,406	66
19年3月期第3四半期	642,186	210,149	28.2	928	82
19年3月期	655,326	222,409	29.4	987	56

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	2,448	43,293	80,069	80,614
19年3月期第3四半期	10,584	18,785	23,310	57,720
19年3月期	24,101	25,834	517	41,074

2. 配当の状況

当社は第3四半期末を基準日とした配当を実施していないため、記載を省略しております。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	900,000	19.0	101,000	28.9	91,000	30.0	52,000	42.5	251	72

現時点における'07年度の連結業績予想については中間決算時と変更していません。

需要環境については、アメリカを除き好調が持続すると見込んでいます。一方生産面では設備投資により内作能力は順調に拡大しておりますが、購入品の一部に納期遅れが生じております。サプライヤーとの連携を更に密にし、生産量の確保に全力を注ぎます。

尚、為替につきましては、'07年10月26日の中間決算発表時に公表しました予想レート115円/USドル、155円/ユーロに対しまして足元では円高に振れておりますが、為替予約も進捗しており、経常利益に与える影響は軽微であります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 内容は、5ページに記載の 4. その他を参照ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月1日~平成19年12月31日)における当社連結グループを取り巻く事業環境は、米国を除き依然好調な状況が続いております。'07年12月時点では、サブプライムローンの影響による建設機械の需要減少は米国以外の地域では生じておりません。特に油圧ショベルの'07年度見通しは、中間決算時点('07年9月)よりさらに約9%伸張すると予想しております。このような状況の中、新コンポーネント製造工場である「常陸那珂工場」を'07年9月に完成させるなど増産対策を講じておりますが、好調な建設機械需要を背景として購入品の納期にタイトなものも見られ、欧州等一部の地域では供給が追いつかない状況も存在しております。

以下、事業の地域別セグメントごとに業績の概況をご報告いたします。

【日本】

耐震強度不足に端を発した建築基準法改定の影響で、住宅着工件数が一時的に減少し、直系レンタル会社の売上に影響がでております。

ただし、新車需要はストック調整が引き続き進んだこと、解体や金属スクラップ用などの応用機に用途が拡大したことにより増加いたしました。

売上高としては、1,782億4千7百万円(前年同期比104%)となりました。

【米州】

油圧ショベルの需要は住宅投資の影響により、特に中小型において減少いたしました。それに加え上期に大幅な生産調整を実施したため、当第3四半期の売上高は38%となりました。在庫については'07年10月末以降、生産工場(ディア日立コンストラクションマシナリーCorp.)、販売店とも適正水準となっております。

売上高としては594億4千5百万円(前年同期比62%)となりました。

【欧州、ロシアCIS・アフリカ・中近東】

欧州では、英国、ドイツ、フランスなどを中心に油圧ショベル・ミニショベル・ホイールローダなどの需要が伸張し、売上が増加しました。売上高は1,160億4千1百万円(前年同期比166%)となりました。

ロシアCISでは、活発な資源開発需要及びインフラ投資に支えられ、油圧ショベルをはじめとする、建設機械の需要が伸張しております。

アフリカでは、鉱山開発が引き続き活発に行われており、大量受注したザンビアの銅鉱山向け機械の納入が、順調に始まりました。

中近東では、オイルマネーの還流によるインフラ整備やプラント建設などの増加により、油圧ショベルやクレーンなどの需要が引き続き伸長いたしました。

以上、ロシアCIS・アフリカ・中近東地域の売上高の合計は、784億7千9百万円(前年同期比131%)となりました。

【豪州・アジア】

豪州・アジアでは、マレーシア・インドネシアでの林業・パームオイル関連需要や、豪州・インドネシアでの資源開発需要が好調に推移しました。またインドにおいては、道路、空港、港湾等のインフラ整備が活発に行われ、建設機械の需要は急速に拡大しております。

豪州・アジアの売上高は1,181億3千3百万円(前年同期比130%)となりました。

【中国】

中国では、社会インフラ整備のための建設機械需要が全土にわたり伸張し、'07年4月～12月の油圧ショベルの需要は前年同期比164%と大きく伸びました。昨年6月から中国専用モデルとして発売した新型ミニショベルZX-60も売上を伸ばし、売上高は798億1千3百万円(前年同期比175%)と大きく伸張しました。

販売先地域別売上高

(単位:百万円)

	当 四 半 期 (平成20年3月期第3四半期)		前 年 同 四 半 期 (平成19年3月期第3四半期)		前年同四半期比較		
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高増減額	対前年同期比 増減率(%)	
米 州	59,445	9.4	95,393	17.9	35,948	37.7	
欧州・ ロシア	欧 州	116,041	18.4	69,821	13.1	46,220	66.2
	ロシアCIS・ アフリカ・中近東	78,479	12.5	60,025	11.2	18,454	30.7
CIS・アフリカ・中近東	194,520	30.9	129,846	24.3	64,674	49.8	
豪州・アジア	118,133	18.7	90,904	17.3	27,229	30.0	
中 国	79,813	12.7	45,498	8.5	34,315	75.4	
小 計	451,911	71.7	361,641	67.8	90,270	25.0	
日 本	178,247	28.3	172,096	32.2	6,151	3.6	
計	630,158	100.0	533,737	100.0	96,421	18.1	

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は806億1千4百万円となり、前年度末より395億4千万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は24億4千8百万円となり、前年同四半期105億8千4百万円の増加に比べ81億3千6百万円減少しました。前年同四半期に対する資金の増加要因としては、税金等調整前当期純利益が654億3千4百万円と前年同四半期に比べ202億3千4百万円改善したこと、増産設備投資に伴う減価償却費が217億9千5百万円と前年同四半期に比べ43億5千8百万円増加したこととあります。減少要因としては、世界的な需要増に対し特に資材調達・生産面での対応が追いつかない状況が続いたことから、たな卸資産が609億9千2百万円と前年同四半期に比し263億7千9百万円の増加となったこと、利益の伸長に伴い当期の法人税等の支払額が235億6千2百万円と前年同四半期に比し76億円増加したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は432億9千3百万円となりました。これは、国内外の製造拠点における増産対応の設備投資を中心とした有形固定資産の取得による支出396億3千3百万円が主な要因であります。これにより、営業活動によるキャッシュ・フローと、投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは408億4千5百万円のマイナスとなりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は800億6千9百万円増加しました。これは、当年度から来年度にかけて必要となる設備投資資金を調達する目的で、平成19年8月に時価発行増資及び第三者割当増資を行い、手数料等を差し引いた手取り金ベースで774億6千7百万円の収入を得たことが主な要因であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の連結通期業績予想につきましては、平成19年10月26日に発表いたしました業績予想に変更ありません。

4. その他

会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準：法定実効税率を用いた簡便法により計算しております。

その他影響が軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科 目	当四半期末	前期末	前期末 比較増減 (は減)	前年同四半期末	科 目	当四半期末	前期末	前期末 比較増減 (は減)	前年同四半期末
	平成20年 3月期 第3四半期末	平成19年 3月期末		平成19年 3月期 第3四半期末		平成20年 3月期 第3四半期末	平成19年 3月期末		平成19年 3月期 第3四半期末
(資産の部)					(負債の部)				
流動資産					流動負債				
1. 現金及び預金	51,626	41,079	10,547	58,155	1. 支払手形及び買掛金	174,829	159,529	15,300	153,631
2. 受取手形及び売掛金	180,512	194,180	13,668	170,866	2. 短期借入金	120,569	87,768	32,801	103,911
3. たな卸資産	243,014	173,335	69,679	177,537	3. コマーシャルペーパー	0	5,000	5,000	5,000
4. その他の流動資産	75,450	37,774	37,676	37,139	4. 一年以内に償還予定の社債	13,300	10,600	2,700	10,600
5. 貸倒引当金	6,875	7,061	186	8,502	5. その他の流動負債	82,054	77,519	4,535	67,285
流動資産合計	543,727	439,307	104,420	435,195	流動負債合計	390,752	340,416	50,336	340,427
固定資産					固定負債				
1. 有形固定資産					1. 社 債	2,000	15,000	13,000	15,300
(1) 賃貸用営業資産	38,529	33,010	5,519	33,870	2. 長期借入金	48,426	47,542	884	51,021
(2) 建物及び構築物	45,918	37,955	7,963	35,619	3. 退職給付引当金	12,370	12,410	40	13,041
(3) 機械装置及び運搬具	34,038	28,015	6,023	26,454	4. その他の固定負債	20,913	17,549	3,364	12,248
(4) 土地	55,099	46,297	8,802	46,160	固定負債合計	83,709	92,501	8,792	91,610
(5) その他の有形固定資産	22,787	12,533	10,254	10,187	負債合計	474,461	432,917	41,544	432,037
有形固定資産合計	196,371	157,810	38,561	152,290	(純資産の部)				
2. 無形固定資産					株 主 資 本				
(1) ソフトウェア	9,589	5,938	3,651	5,458	1. 資 本 金	81,577	42,636	38,941	42,635
(2) その他の無形固定資産	9,473	4,313	5,160	2,772	2. 資本剰余金	81,084	42,143	38,941	42,142
無形固定資産合計	19,062	10,251	8,811	8,230	3. 利益剰余金	131,922	102,124	29,798	91,352
3. 投資その他の資産					4. 自己株式	2,969	2,153	816	2,318
(1) 投資有価証券	30,103	27,801	2,302	28,274	株主資本合計	291,614	184,750	106,864	173,811
(2) その他の投資その他の資産	26,260	21,588	4,672	19,325	評価・換算差額等				
(3) 貸倒引当金	1,716	1,431	285	1,128	1. その他有価証券評価差額金	1,610	2,299	689	2,336
投資その他の資産合計	54,647	47,958	6,689	46,471	2. 繰延ヘッジ損益	61	120	181	477
固定資産合計	270,080	216,019	54,061	206,991	3. 為替換算調整勘定	7,595	5,224	2,371	5,182
					評価・換算差額等合計	9,144	7,643	1,501	7,041
					新株予約権	305	122	183	41
					少数株主持分	38,283	29,894	8,389	29,256
					純資産合計	339,346	222,409	116,937	210,149
資産合計	813,807	655,326	158,481	642,186	負債・純資産合計	813,807	655,326	158,481	642,186

(注) 1 当四半期末、前期末、前年同四半期末の順で記載しております。
2 比較増減は、当四半期末と前期末との比較で表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 四 半 期	前 年 同 四 半 期	前年同四半期比	前 期
	〔平成20年3月期 第3四半期〕	〔平成19年3月期 第3四半期〕		〔平成19年3月期〕
			%	
売 上 高	630,158	533,737	118	756,453
売 上 原 価	447,256	388,829	115	549,453
割賦販売利益繰延前売上総利益	182,902	144,908	126	207,000
割賦販売利益繰延差額	153	506	30	159
売 上 総 利 益	183,055	145,414	126	207,159
販売費及び一般管理費	112,127	93,273	120	128,807
営 業 利 益	70,928	52,141	136	78,352
営業外収益				
1. 受 取 利 息	3,196	1,267	252	2,318
2. 割 賦 販 売 受 取 利 息	319	498	64	692
3. 受 取 配 当 金	98	129	76	231
4. 持 分 法 に よ る 投 資 利 益	2,330	515	452	400
5. そ の 他	2,289	2,195	104	3,945
営業外収益合計	8,232	4,604	179	7,586
営業外費用				
1. 支 払 利 息	4,140	2,836	146	3,949
2. た な 卸 資 産 処 分 損	779	900	87	1,221
3. た な 卸 資 産 評 価 損	1,063	0	-	574
4. 為 替 差 損	2,556	4,303	59	5,591
5. そ の 他	5,188	3,506	148	4,593
営業外費用合計	13,726	11,545	119	15,928
経 常 利 益	65,434	45,200	145	70,010
特別利益				
1. 固 定 資 産 売 却 益	0	0	-	839
2. 海 外 子 会 社 清 算 に 伴 う 利 益	0	0	-	1,423
特別利益合計	0	0	-	2,262
特別損失				
構 造 改 善 費	0	0	-	2,191
特別損失合計	0	0	-	2,191
税金等調整前四半期 (当期)純利益	65,434	45,200	145	70,081
法 人 税 等	21,324	15,511	137	27,549
少 数 株 主 利 益	7,189	3,996	180	6,030
四 半 期 (当 期) 純 利 益	36,921	25,693	144	36,502

(注) 1 当四半期、前年同四半期、前期の順で記載しております。
2 前年同四半期比を記載しております。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成19年3月31日残高	42,636	42,143	102,124	2,153	184,750	2,299	120	5,224	7,643	122	29,894	222,409
当四半期中の変動額												
新株の発行	38,941	38,941			77,882							77,882
剰余金の配当			7,009		7,009							7,009
連結子会社増加による 剰余金減少高			121		121							121
持分法適用関連会社除外による 剰余金増加高			121		121							121
四半期純利益			36,921		36,921							36,921
自己株式の取得				1,364	1,364							1,364
自己株式の処分			114	548	434							434
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					0	689	181	2,371	1,501	183	8,389	10,073
当四半期中の変動額の合計額	38,941	38,941	29,798	816	106,864	689	181	2,371	1,501	183	8,389	116,937
平成19年12月31日残高	81,577	81,084	131,922	2,969	291,614	1,610	61	7,595	9,144	305	38,283	339,346

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	42,626	42,133	70,392	1,876	153,275	2,730	-	1,168	3,898	-	24,996	182,169
当四半期中の変動額												
新株の発行	9	9			18							18
剰余金の配当			4,673		4,673							4,673
四半期純利益			25,693		25,693							25,693
自己株式の取得				831	831							831
自己株式の処分			60	389	329							329
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					0	394	477	4,014	3,143	41	4,260	7,444
当四半期中の変動額の合計額	9	9	20,960	442	20,536	394	477	4,014	3,143	41	4,260	27,980
平成18年12月31日残高	42,635	42,142	91,352	2,318	173,811	2,336	477	5,182	7,041	41	29,256	210,149

前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	42,626	42,133	70,392	1,876	153,275	2,730	-	1,168	3,898	-	24,996	182,169
連結会計年度中の変動額												
新株の発行	10	10			20							20
剰余金の配当			4,673		4,673							4,673
当期純利益			36,502		36,502							36,502
自己株式の取得				841	841							841
自己株式の処分			97	564	467							467
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					0	431	120	4,056	3,745	122	4,898	8,765
連結会計年度中の変動額の合計額	10	10	31,732	277	31,475	431	120	4,056	3,745	122	4,898	40,240
平成19年3月31日残高	42,636	42,143	102,124	2,153	184,750	2,299	120	5,224	7,643	122	29,894	222,409

(注) 当四半期、前年同四半期、前期の順で記載しております。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期	前年同四半期	前期
	〔平成20年3月期 第3四半期累計期間〕	〔平成19年3月期 第3四半期累計期間〕	〔平成19年3月期〕
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	65,434	45,200	70,081
2. 減価償却費	21,795	17,437	24,215
3. 貸倒引当金の増減額	69	1,049	2,215
4. 受取利息及び受取配当金	3,294	1,396	2,549
5. 支払利息	4,140	2,836	3,949
6. 持分法による投資損益	2,322	515	400
7. 受取手形及び売掛金の増減額	10,864	326	20,803
8. たな卸資産の増加額	60,992	34,613	26,285
9. 賃貸用営業資産の取得による支出	12,809	15,012	19,328
10. 賃貸用営業資産の売却による収入	1,801	1,388	3,809
11. 支払手形及び買掛金の増加額	4,964	18,430	20,329
12. 有形固定資産売却益	1,565	894	3,289
13. その他	2,075	4,940	1,947
小 計	26,010	26,546	45,567
14. 法人税等の支払額	23,562	15,962	21,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,448	10,584	24,101
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金への預入れ	0	443	47
2. 定期預金の償還	5	95	462
3. 有形固定資産の取得による支出	39,633	16,266	24,336
4. 有形固定資産の売却による収入	1,509	682	1,222
5. 無形固定資産の購入	5,903	3,576	4,999
6. 投資有価証券の取得による支出	1,622	72	1,127
7. 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出(純額)	1,893	0	0
8. 投資有価証券の売却による収入	52	68	70
9. 利息及び配当金の受取額	3,413	1,418	2,397
10. 持分法適用会社よりの配当金受取額	649	169	169
11. その他投資に関する支出(純額)	130	860	355
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,293	18,785	25,834
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増額	26,397	35,586	23,448
2. 長期借入れによる収入	12,759	10,836	12,308
3. 長期借入金の返済による支出	12,763	14,248	24,881
4. 社債の償還による支出	10,300	300	600
5. 利息の支払額	4,514	2,658	3,996
6. 親会社による配当金の支払額	7,009	4,673	4,673
7. 少数株主への配当金の支払額	2,389	1,446	1,488
8. 株式の発行による収入	77,475	18	20
9. 少数株主よりの株式の発行及び出資引受による収入	1,344	697	753
10. 自己株式の売却による収入	434	329	467
11. 自己株式の取得による支出	1,365	831	841
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,069	23,310	517
現金及び現金同等物に係る換算差額	279	618	297
現金及び現金同等物の増減額	39,503	15,727	919
現金及び現金同等物期首残高	41,074	41,954	41,954
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	0	39	39
非連結子会社合併による現金及び現金同等物の増加高	37	0	0
現金及び現金同等物四半期末(期末)残高	80,614	57,720	41,074

(注) 当四半期、前年同四半期、前期の順で記載しております。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	建設機械事業	産業車両事業	半導体製造 装置事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	566,008	62,786	1,364	630,158		630,158
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	28	0	1,265	1,293	(1,293)	
計	566,036	62,786	2,629	631,451	(1,293)	630,158
営業費用	497,980	58,491	2,325	558,796	434	559,230
営業利益	68,056	4,295	304	72,655	(1,727)	70,928

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	建設機械事業	産業車両事業	半導体製造 装置事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	477,899	54,612	1,226	533,737		533,737
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	0	944	966	(966)	
計	477,921	54,612	2,170	534,703	(966)	533,737
営業費用	430,056	50,485	2,085	482,626	(1,030)	481,596
営業利益	47,865	4,127	85	52,077	64	52,141

前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	建設機械事業	産業車両事業	半導体製造 装置事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	680,855	73,420	2,178	756,453		756,453
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	28	0	1,302	1,330	(1,330)	
計	680,883	73,420	3,480	757,783	(1,330)	756,453
営業費用	605,634	68,122	3,050	676,806	1,295	678,101
営業利益	75,249	5,298	430	80,977	(2,625)	78,352

(注)1 事業区分は内部管理上採用している区分によっている。

2 各区分の主な製品

- (1)建設機械事業.....油圧ショベル、ミニショベル、ホイールローダ、クローラクレーン
- (2)産業車両事業.....フォークリフト、トランスファークレーン、コンテナキャリア
- (3)半導体製造装置事業.....超音波探査映像装置、原子間力顕微鏡装置

3 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の主なものは、TCM株式会社及びTCM株式会社の連結子会社の管理部門にかかる費用である。